

令和3年10月7日
四国地方整備局 防災グループ

TEC-FORCEドローン班による実動訓練を実施します

～ 多発する災害現場での活躍に期待 ～

四国地方整備局では、災害発生時に被災状況を安全かつ効率的に把握できるよう、新たにTEC-FORCE^{※1)}にドローン班を設置しました。

令和3年7月3日に静岡県熱海市において発生した大規模な土石流災害では、発災直後からドローンによる現地調査が行われ迅速な状況把握に効果を発揮しました。

今回、四国地方整備局が新しく編成した「ドローン班」の実働訓練として、国土交通省の衛星通信回線を活用した設備（Car-SAT）と連携し、ドローンが撮影する映像をリアルタイムに共有する訓練を行います。

また、当日は全測連^{※2)}四国地区協議会との災害協定に基づいた合同訓練も実施します。

※1) TEC-FORCE (Technical Emergency Control FORCE) : 緊急災害対策派遣隊

※2) (一社) 全国測量設計業協会連合会

訓練日時 令和3年10月14日（木） 15:00～15:30

※雨天等の場合は、10月22日（金）に延期します。

訓練場所 四国技術事務所 グラウンド（高松市牟礼町牟礼 1545）別添位置図参照

訓練概要 別図 連携概要のとおり

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に関連します。

国土交通省 四国地方整備局 防災グループ Tel: 087-811-8310(ダイヤルイン)

○ 災害対策マネジメント室長
防災室 課長補佐

松下 越夫（内線2181）
小野 幸治（内線2154）

○は主たる問い合わせ先



【訓練場所 位置図】



●連携概要(システム概要)

- ◆国土交通省の衛星通信回線を活用(Car-SAT)
- ◆Car-SATは、走行しながら映像送信が可能(ドローンとの連携時は停車)
- ◆ドローンとの連携時は、Car-SAT搭載カメラの代わりに受け取ったドローン空撮映像を送信
- ◆国土交通省の映像共有システムにて本省、四国地整でリアルタイム映像を共有

【特徴】

- ◆衛星通信回線は国土交通省専用回線のため、災害時も使用可能
- ◆車が入れる場所ならどこでも通信可能だが、南南東(通信衛星方向)が開けている必要がある

